

## ちがさき消防防災フェスティバル2018の実施結果

- 1 実施日時 平成30年10月21日（日）10:00～15:00
- 2 実施場所 茅ヶ崎市役所、総合体育館前庭、中央公園
- 3 来場者数 約7,000人（防災エリア及び消防エリア）
- 4 参加団体等 32ブース（防災関係機関等：18、茅ヶ崎市：14）
- 5 アンケート結果（防災クイズラリー参加者にアンケートを実施（回答581件））
  - 回答者の88.5%が40代以下
  - 防災訓練等への参加経験のない方が46.7%
  - 防災関係機関の災害時の活動を理解できた方の割合85.8%
  - 自宅から近い避難所がどこか知っている方の割合79.7%
  - 一週間以上の備蓄をしている方が7.4%
  - 主な自由意見（裏面参照）

### 6 アンケートからの課題

一週間以上の備蓄を勧めている中、アンケート回答によると一週間以上の備蓄をしている方の割合が7.4%と低いため、改めて自助の重要性を周知・啓発する必要がある。

### 7 会場変更の影響

- 散歩の途中や買い物の帰り道などフェスティバル開催の旨を知らない方も足を運んでもらえた
- 市の中心部に位置しているため、各地域からのアクセスが良くなった
- 屋内会場のため映像上映をするなど新たな方法での周知・啓発を行うことができた
- 今までは舗装されていたが、今年は一部芝生になったため、放水により地面が濡れてしまった
- 防災エリアと消防エリアで会場が分断し、各エリアの往来が来場者への負担であった
- 前日開催の環境フェアと会場設営委託を一括して行うことにより経費の削減が図れた

### 8 当日の様子



起震車による地震体験



屋内会場（ふれあいプラザ）の様子



建設重機乗車体験



水道管応急復旧訓練



災害用トイレの展示



市役所周辺で初開催

○アンケート結果（主な自由意見）

子どもが体験できて  
よいイベントだと思い  
ました。防災意識が  
高まりました。

子どもと一緒に参加できてよかった。特に  
仮設トイレの展示が、この防災イベント  
でも家族で話し合えると思う。

普段体験できないことばかり  
だったので大変勉強に  
なりました。今  
後もぜひ来場したいと  
思います。

楽しく学べる防災フェスタ  
必要はイベントだと感じ  
ました。特に子供の防災  
意識を高めるために大切  
だと感じます。

防災の具体的な内容を  
知ることができたので  
今後是非続けてほしい。

大人も子ども一緒に防災を  
楽しみながら学べました。  
並んで待っている時の写真等  
パネル展もよかった。